

教室を回っている間に1時間目の休み時間になってしまった。そのまま5年生の教室に入っていくと、女の子Aが話しかけてくれた。「朝、妹と何しゃべったん?」「今日の給食の献立について、語り合ったん。」「今日はカレーと福神漬のあえものやで。」▼女の子Aが続ける。「今日は、妹の誕生日なの。お母さんも誕生日なの。ドラえもんも誕生日なの。」すると、その隣の女の子Bが「明日は私の誕生日なの」これまた偶然▼女の子Aが恥ずかしそうにこんなことを言った。「妹なのに〇〇さんって呼ばなあかん」すると今度は隣の女の子Bがうれしそうに「明日は、自分の誕生日を自分で言うんだよ。」▼二人が放送委員会でお昼の放送をしていることを思い出した。今日の担当が女の子A、明日の担当が女の子Bである。お昼の放送では、誕生日を紹介するコーナーがあるのだ▼タイムリーに今日聞けてよかった。なぜなら、二人の女の子がそろってわざわざこの話をしに来てくれるなんてことはない、と思うからである。女の子Aの妹と話をしたこと。5年生の教室へ行ってお姉ちゃんのAと話をしたこと、その隣に女の子Bがいたこと▼子どもと話をするのはおもしろい。何気ない話がおもしろい。ちょっとした会話から子どもの世界が見える。たのしい時間を過ごすことができた。なによりも二人の笑顔がとても素敵だった。